

〒545-0051  
 大阪市阿倍野区旭町1-1-28ニチマンビル  
 TEL.06-6647-3454 FAX.06-6644-1128  
 社団法人 大阪府臨床衛生検査技師会  
 発行責任者: 朝山 均  
 大臨技ホームページURL  
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

お知らせ

## 第13回 大臨技北支部生涯教育自由集会のご案内

日時:平成15年6月21日(土) 15:30~17:30  
 場所:大阪医科大学(高槻市大学町2-7)  
 本館・図書館棟B1F学生食堂(右図参照)貸し切り

内容:悩める検査技師・part6  
 『時代が求める検査室マネージメント  
 一意識改革から実行へのステップアップをめざせー』

1. 『DPCの概要』

講師:ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 工藤 憲太郎

2. 『検査室マネージメントの実際』

講師:近畿医療技術専門学校教務(元大阪第二警察病院・部長) 相馬 英一

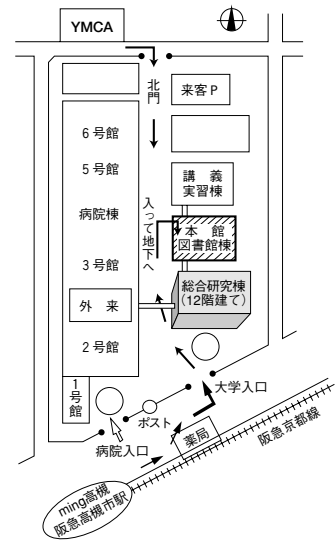
参加費:参加者は食事代を含め1,500円

評価点:自由集会A-10点

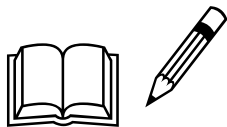
(当日、生涯教育登録を行いますので会員カードをお持ち下さい)

連絡先:北支部長 米田 孝司 国立循環器病センター

TEL:06-6833-5012(内線8436)



## 第1回 糖尿病療養指導士講演会



日時:平成15年7月26日(土) 13:50~17:10(13:20受付開始)

場所:エル・おおさか(大阪府立労働センター) 大阪市中央区北浜東3-14

参加費:会員500円、非会員3,000円

テーマ:あなたはどのように関わっていますか?

内容:1. 患者指導を通して見た糖尿病療養指導士の重要性

講師/渡辺内科クリニック 横山 有子

2. 糖尿病クリティカルパスにおける臨床検査技師の役割

講師/神戸大学医学部附属病院検査部 楠木 まり

特別講演『糖尿病治療における医師が望むスタッフの役割』

講師/財大阪府警察協会大阪警察病院 内科統括部長 小杉 圭右

## 分野員募集

### ⇨ 学術部 検査管理部門

検査精度管理・機器管理分野では分野員を募集しています。精度管理・機器管理に興味がある方やこれから勉強していきたい方で、大臨技会員へのお世話役活動にご興味のある方のご参加をお待ちしています。

【連絡先】〒570-8540 大阪府守口市外島町5-55  
 中島 康仁 松下記念病院 中央臨床検査部  
 TEL:06-6992-1231(内線3224)  
 FAX:06-6992-6854  
 E-mail: fwhz2544@mb.infoweb.ne.jp

### ⇨ 学術部 生理検査部門

機能検査分野・神経検査・画像検査では分野員を募集しています。生理検査に興味がある方、これから勉強していきたい方で、世話役に「なってやろう!」とお考えの、やる気のある方のご参加をお待ちしています。自薦・他薦を問いませんので是非一度、試しに講習会・勉強会をのぞきにきてみて下さい。

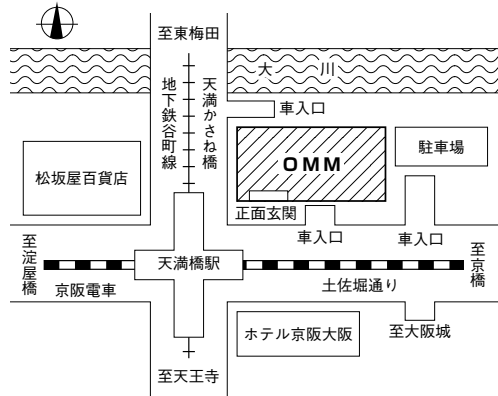
【連絡先】〒545-8586 大阪市阿倍野区旭町1-5-7  
 大阪市大病院 中央臨床検査部 藤岡 一也  
 TEL:06-6645-2218(心電図室直通)  
 FAX:06-6646-3627  
 E-mail: kfujioka@msic.med.osaka-cu.ac.jp

## 学術部 感染・免疫部門からのお知らせ

## 感染免疫部門 特別講演会

感染免疫部門 特別講習会を下記のテーマおよび日程で開催いたします。みなさん奮ってご参加ください。

日時：平成15年6月6日(金) 18:30~20:00  
場所：OMMビル2階 会議室



参加費：会員 500円、非会員 3,000円  
評価点：臨床専門C-10点  
共催：大日本製薬株式会社  
問合せ：中村竜也 (関西医科大学病院 中央検査部)  
TEL：06-6992-1001 (内線3120)

テーマ

1. 治療に貢献できる薬剤感受性検査  
~有効に抗菌薬を作用させるためには~  
講師/天理よろづ相談所病院 臨床病理部  
微生物検査室 小松方

感染症を発症した場合、ほとんどの症例で抗生物質が処方されます。しかし、投与量や投与間隔を考慮することでより有効に効くことが考えられます。包括医療制度開始にあたり、医療費を押さえることも考えなくてはなりません。そこでより有効に短期間で感染症を治療するための工夫を先生の施設での事例を交えて御講演していただきます。

2. 呼吸器感染症  
~病原微生物を検査依頼するにあたって~  
講師/奈良県立医科大学 第二内科教室  
助教授 三笠 桂一

世界中を震撼しているSARSも呼吸器感染症の1種であります。呼吸器感染症は様々な病原体や機序により発症します。そのため診断や治療、病原体を決定することは容易でない場合も多々あります。講演ではSARSも含め呼吸器感染症の診断について御講演していただきます。

## 寄生虫検査分野基礎講座

日時：平成15年6月26日(木) 18:30~20:00  
場所：千里ライフサイエンスセンター 6F 602室  
(地下鉄千里中央駅 北出口を上がり向かって右側のビル)  
テーマ：寄生虫検査のポイント  
講師：ファルコバイオシステムズ 総合研究所 藤田 拓司  
参加費：会員 500円 (大臨技、近臨技会員および賛助会員)、  
非会員 3,000円  
評価点：C-10点  
連絡先：ファルコバイオシステムズ 総合研究所 一般検査室  
藤田 拓司、田中 俊也  
TEL：0774-46-1010

平成15年度 輸血移植検査分野  
定期講演会

今年度の講演会は、移植に関するテーマを取り上げました。お忙しいこととは思いますが、奮ってご参加下さいますようお願い致します。

日時：平成15年7月5日(土) 15:00~16:30  
場所：大阪府赤十字血液センター7階 会議室  
大阪市城東区森之宮 2-4-43  
JR環状線・地下鉄「森之宮」下車 東へ200m  
(車での来場はご遠慮下さい)

内容：15:00~16:00  
「生体肝移植の現況と周術期輸血」  
京都大学医学部 移植外科 助教授 江川 裕人  
16:10~16:30  
「脳死移植における輸血の現況」  
大阪大学医学部附属病院 輸血部 押田 眞知子  
参加費：会員 500円、非会員 3,000円  
評価点：C-10点  
連絡先：近畿大学医学部附属病院 輸血部 金光 靖  
FAX：072-368-1025

学術部 生物化学分析部門からのお知らせ

## 免疫検査分野定期講習会

今年度より新たな体制で始まった学術部講習会ですが、会員の皆様はどのような印象をお受けでしょうか？皆様にとって有意義な講習会となるよう企画を進めていく所存です。

さて、第2回目の定期講習会は「性行為感染症」というテーマで開催します。長く、大阪府立万代診療所で活躍されていました川井先生にご講演をお願いしています。ニューヨークでは梅毒患者が倍増というニュースもあり現代社会における大きな問題でもあり、また免疫血清学の中でも古くから感染症検査は主要な検査として実施されています。川井先生には日臨技総会での講演内容に加えて、最新情報と検査のポイントについてお話していただく予定です。皆様におかれましてはご多忙のこととは存知ますが、万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

日時：平成15年6月27日(金) 18:30~20:00

場所：大阪医療技術学園専門学校 大教室

テーマ：性行為感染症

講師：大阪府藤井寺保健所 川井 和久

参加費：会員 500円(大臨技、近臨技会員および賛助会員)、  
非会員 3,000円

評価点：C-10点

連絡先：上田 一仁(大阪医科大学附属病院中央検査部)

TEL: 072-683-1221(内線 3304)

E-mail: uedaya@poh.osaka-med.ac.jp

### 臨床化学分野 基礎シリーズ

## 「検体前処理と検査データ」

日時：平成15年6月12日(木) 18:30~20:00

場所：大阪市立大学医学部4階 小講義室

内容：1. 市販採血管について

セキスイ化学工業 メディカル事業部 森 孝

2. 市販採血管の品質管理

ニプロ株式会社 国内事業部

輸液検査商品課 高司 豊

3. 採取管の違いによる補体価(CH50)データの変動

松下記念病院 臨床検査部 濱田 実和

4. 遠心分離条件と検査データの変動

近畿大学医学部附属病院

中央臨床検査部 前田 岳宏

参加費：会員500円、非会員3,000円

評価点：C-10点

連絡先：近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 増田 詩織

TEL: 072-366-0221(内線 2181)

FAX: 072-360-2344

E-mail: shiori-m@kensa.med.kindai.ac.jp

## 収支管理講習会のお知らせ

情報組織部

検査部門の収支管理講習会を開催致します。今回は東野健一先生より収支管理の考え方について東野節を炸裂していただく予定です。

また情報組織部での収支管理講習会は今回が最終章の予定ですので、ぜひご参加下さい。

日時：平成15年6月21日(土) 14:00~17:00

場所：府立成人病センター 6階講堂

内容：1) 収支管理の考え方

介護老人保健施設 サンガーデン府中事務長 東野 健一

2) ベンチマークの調査報告

情報組織部

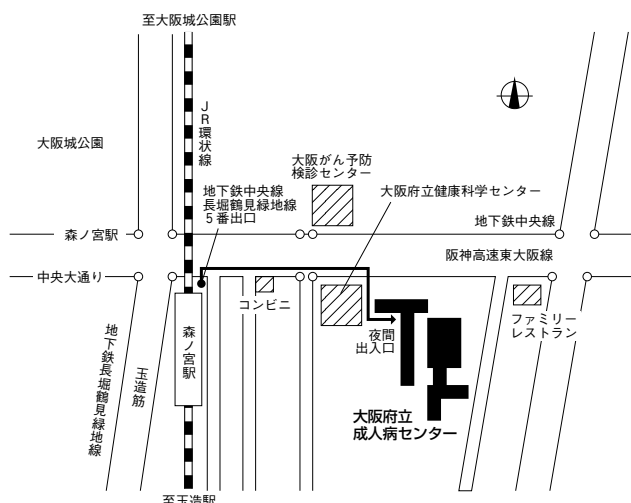
対象者：検査技師

参加費：会員 500円、非会員 3,000円

評価点：C-15点

連絡先：東住吉森本病院臨床検査科 運天 政五郎

TEL: 06-6702-0010



## 6月の行事予定

- 4日(水) 一般検査分野 [基礎講座]  
 6日(金) 感染免疫検査部門特別講演会  
 7日(土) 輸血移植検査分野 [基礎講座]  
 8日(日) 輸血移植検査分野 [基礎実技講習] (事前申込み制)  
 12日(木) **大臨技理事会**  
 臨床化学分野 [基礎シリーズ]  
 13日(金) 細胞検査分野 [細胞診定期講習会]  
 14日(土) 微生物検査分野 [基礎技術講座]  
 15日(日) 微生物検査分野 [基礎技術講座]  
 17日(火) 遺伝子検査分野  
**渉外部会**  
 18日(水) 一般検査分野 [基礎講座]  
 画像検査分野 [超音波技術研究会]  
 19日(木) **情報組織部会**  
 21日(土) 収支管理講習会  
 北支部生涯教育自由集会  
 24日(火) 微生物検査分野 [定期講習会]  
 26日(木) 寄生虫検査分野 [基礎講座]  
 機能検査分野 [研修会3]  
 27日(金) 画像検査分野 [心エコー研修会]  
 免疫検査分野 [定期講習会]

## 第13回大臨技南支部自由集会報告

南支部長 中江健市 (近畿大学医学部附属病院)

4月26日(土)、ゴールデンウィーク初日、快晴という悪条件下(?)にもかかわらず、他府県技師会員5名を含む98名(一般会員61名、賛助会員37名)の熱心な参加者のもと、第13回南支部自由集会和岸和田市民病院で開催した。

今回のメインテーマは“包括医療制度(DPC)とチーム医療への参画”。自由集会の前半は、チーム医療への参画の実例として先ず、山下氏(大阪赤十字病院)から糖尿病療養指導士の資格を習得した臨床検査技師の集まりである“大阪糖臨研”の発足から現況までの報告があった。現在、会員数15名で定期的に会合を行い、各施設での現状や患者様への接し方・説明の工夫などを報告し合い非常に役立っていること。将来の指導料点数化や技師会の更なる支援が今後の課題と要望であるとの報告があった。

また、内視鏡技師として活躍されている出野氏(大阪労災病院)からは“何故、内視鏡検査技師になったのか?”“内視鏡検査技師とは?”“その業務内容は?”などの報告があり、技師の参画により、処置具管理・機器メンテナンス・洗浄消毒などの一元化や徹底がコスト削減、件数増加、収益に多に貢献できたとのことであった。しかし、糖尿病療養指導士も内視鏡技師も検査技師免許で認められた医療行為の範囲内で…がベースにあり、日常において困惑する場面が多々ある。今後、実績積み重ね、問題提起、技師会の更なる支援による法改正が必要と感じられた。

10分の休憩を挟み、会の後半はこの4月から特定機能病院で導入されたDPCについて、工藤氏(ロシュダイアグノスティックス株式会社)から従来の算定方式と新制度での患者支払いや病院収入の差などを実例を交え約1時間分り易く説明して頂き、チーム医療への参画・コスト意識・報告の迅速化・質の向上等々が今後の検査室のキーポイントであることを再認識した。3題共に非常に興味ある内容で、質疑応答も活発に行われ、自由集会は予定時間を30分超過した午後6時に終了した。発表頂いた3名の方々、参加して頂いた会員諸氏、遅くまでご苦労様でした。誌上をお借りして感謝申し上げます。

南支部では今後もチーム医療への参画の具体例をテーマとして取り上げていく予定です。具体例をお持ちの皆さん、自薦他薦を問いませんので、下記アドレスまでご連絡下さい。

E-mail: nakae@kensa.med.kindai.ac.jp

知って得する

ウェブ サイト  
W e b S i t e

## 直子の代筆

http://web.teglet.co.jp/naoko2/index.php

手紙の文面やスピーチに悩んだ時に頼りになるサイト。ビジネス・個人・スピーチ・冠婚葬祭の4分野の文書を、対話形式で簡単に作成してくれます。

でき上がった文書には、その手紙を出すときの心構えなどのワンポイントアドバイスもあり、親切&愉快。「お詫び」はよく利用しています。

## tenki.jp

http://tenki.jp/

財団法人・日本気象協会による気象情報のサイト。天気予報だけでなく、地震・津波・台風・火山情報も充実。アメダスによる地域ごとの細かな気象情報や、10分毎に更新される雨雲のレーダー画像、天気図のアニメーションは見ていて楽しい。

## 楽譜ネット

http://www.gakufu.ne.jp/GakufuNet/index.phtml

探している楽譜が書店や楽器店でも見つからなかったらここで探してみてください。曲名・アーティストなどからも検索できます。



## リレーエッセイ パトンタッチ

### にたくもじ

**あ**る時ふと、妙に食べたくなる物がある。私にとってそれは「にたくもち」という。私の田舎、岐阜県飛騨地方の食べ物で、正しくは「にたくもじ」あるいは「にくもじ」らしいが私の周りでは皆「にたくもち」と呼んでいた。どんな物が簡単に説明すると、白菜などの漬物を塩抜きして醤油と油で炒め煮にした物である。どんな味かと聞かれてもただ「うまい」としか表現できない。若い頃ならこれだけで御飯5杯は軽く食べられる。これだけでビールの2、3本は空く。観光地飛騨高山ではおみやげ物屋でたくさんの漬物売っているけれど、「にたくもじ」はなぜか無い。

「にたくもじ」の語源は「煮た九文字（くもじ）」であり、くもじとは平安時代の御所言葉（おかゆ、おひや、おいどなど）から来ている漬物の意味らしい。本来は漬けて

1年以上経った赤カブの葉のひね漬けを炒め煮にして年中食べていたようだが、今は秋に漬けた漬物が春先にはやや酸っぱくなり、飽きてくるので、煮て味に変化をつけるようだ。

ここまでだったら何の事はないただの郷土料理なのだが、作った「にたくもじ」も3~4日するとやがて???な味?になってくる。(まだ腐ってはいないと思うが...) 高温多湿の大阪だとやばいなと思ったらすぐに捨ててしまうけれど、冷涼な地元では誰もが???な味の「にたくもじ」を焼きはじめ。焼き網かフライパンにホイルを敷き、裏ごししたこうじ味噌をのせてマーガリンと砂糖を少し加え、「にたくもじ」をどっさりのせてただ焼く。ついでに煮豆や煮た大根干しがあれば横に添えて焼くとよけいおいしくなる。これが真の焼き味噌料理なのだが、是非とも究極のメニューに加えてほしい一品である。

「にたくもじ」の旬は3月、4月で今年はずでに時季が過ぎたけれど、機会があればご賞味あれ。ちなみに読み方は「にたく・もじ」です。

(大阪府立成人病センター 井戸田 篤)

## 心エコー研究会のご案内

心エコー研究会 代表幹事 小倉 文子、井上 太

今年度の心エコー研究会を右記のように開催いたしますので、ご参集くださいますようお願い申し上げます。

この研究会は、心エコー図の自己研鑽を目的に技術、学術知識を互いに学びあう場として中級者を対象に1992年1月から活動を始めました。自主的な研究会であるために会場の確保が困難な時もありましたが、心エコー研究会を支える方々のお陰と感謝申し上げます。

今回は大臨技との共催で研究会を開催することになり、ここに案内させていただく次第です。ぜひ多数ご参加ください。初めて参加を希望される方も直接会場にお越しください。

なお、中級者を対象とした会であるため、初心者や初級者には難しいかもしれませんが、参加可能です。難しく聞こえることも何度も参加し聴講することで理解できる日が来ると思います。

事務局：井上 太 NTT西日本大阪病院 臨床検査科  
〒543-8922 大阪市天王寺区烏ヶ辻2-6-40  
TEL：06-6773-7491（直通）  
FAX：06-6773-7479

### 心エコー研究会開催日程（前期日程）

- 第1回／平成15年5月20日(火) 18:30~20:00  
関西医大病院 南館臨床講堂2階  
(1)ミニレクチャー：デモライブ そのコツを盗め！  
講師：幸循会OBPクリニック 尾崎 俊也  
(2)“緊急”胸痛時の心エコー図検査  
“何を考え、何を診るか”  
講師：大阪労災病院 藤田 晋一
- 第2回／平成15年6月27日(金) 18:30~20:00  
関西医大病院 南館臨床講堂2階  
(1)ミニレクチャー  
講師：NTT西日本大阪病院 椿森 省二  
(2)心電図を診る、心エコー図で答えを見出す。  
講師：京都大学医学部附属病院 住田 善之
- 第3回／平成15年7月22日(火) 18:30~20:00  
関西医大病院 南館臨床講堂2階  
(1)ミニレクチャー  
講師：宝塚市立病院 浅岡 伸光  
(2)症例検討：この症例は何？  
講師：大阪警察病院 北出 和史 他
- 第4回／平成15年8・9月の土曜日  
特別講演：講演打ち合わせ中

### 訂正とお詫び

#### 大臨技会報通巻187号の一部訂正のお知らせ

大臨技会報（通巻第187号；2003年No.1,P.28,29）に掲載の平成15年度予算書の一部に誤りがありました。「予算額」と「前年度予算額」の金額の記載が逆になっていました。訂正させていただきますとともにここにお詫び申し上げます。

平成15年度学術部世話人名簿に誤りがありました。関係者各位にお詫び申し上げます。

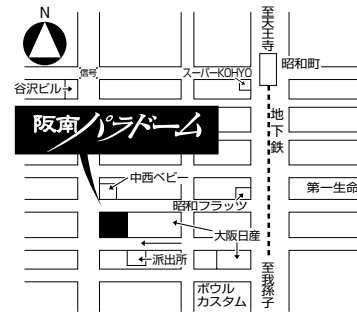
- \*22ページ目「形態検査部門」細胞検査分野員 森島 英和 氏の所属（誤）大阪鉄道病院保健管理部 →（正）大阪鉄道病院
- \*23ページ目「感染・免疫検査部門」疫学検査分野
  - 1.「会計」（誤）宮井 和子 →（正）森田 勝代
  - 2.「分野長」と「会計」以外の役職名は削除
  - 3.「分野員」（誤）黒田 正 →（正）里田 正

## ■ 第2回 大臨技フォーラムのご案内

この4月から特定機能病院で、入院治療に関しては疾患別1日あたり包括支払い方式（DPC:Diagnosis Procedure Combination）が導入され、検査は出来るだけ少なく効率的に実施することが必要となりました。このように、今、我々の身近で、医療全体が大きく変わろうとしています。検査精度を保証することは当然大事ですが、色々な情報を熟知して業務する姿勢がこれから病院経営者に求められます。そこで、第2回大臨技フォーラムでは、「知っておかなければならない情報」を出来るだけ多く提供することにしました。奮ってご参加下さい。

また、特別講演には、社団法人日本臨床衛生検査技師会岩田進会長に、ご講演をお願いしました。「臨床検査技師、衛生検査技師に関する在り方等検討会」など、我々に直接関係する情報をお話して頂く予定です。

日 時：平成15年7月5日(土) 13:30~19:00  
 13:00受け付け開始  
 場 所：阪南パラドーム（大阪市教職員互助会厚生施設）  
 大阪市阿倍野区阪南町2-22-15  
 TEL：06-6623-7512  
 地下鉄御堂筋線「昭和町」4番出口南西徒歩5分  
 参加費：会員 1,000円、非会員 3,000円  
 連絡先：田畑泰弘（育和会記念病院 検査科）  
 TEL：06-6758-8000



### プログラム

13:30~13:35

挨拶

社団法人 大阪府臨床衛生検査技師会 会長 朝山 均

13:35~14:35

第一部 チーム医療

司会：市立枚方市民病院 中央検査科 西 時男  
 大阪府立成人病センター 臨床検査科 永井 旬子

1) 『クリニカルパス』

松下記念病院 中央臨床検査部 東山 孝二

2) 『緊急検査』

大阪府立泉州救命救急センター 検査室 福田 篤久

3) 『糖尿病療養指導士』

大阪府済生会吹田病院 臨床検査科 増池 昇

14:35~15:35

第二部 精度保証

司会：明生病院 検査室 高田 裕子  
 美原病院 臨床検査科 北中 直行

4) 『ISO15189』

株式会社エスアールエル 医科学分析センター 久保野 勝男

5) 『感染防御』

大阪府立病院 臨床検査科 松岡 喜美子

6) 『病院機能評価』

東住吉森本病院 臨床検査科 運天 政五郎

\*\*\* 休憩 \*\*\*

15:45~16:45

第三部 厚生行政

司会：国立循環器病センター 臨床検査部 米田 孝司  
 大阪府立羽曳野病院 臨床検査科 大和 章宏

7) 『医療提供体制』

サンガーデン府中 管理部 東野 健一

8) 『入院医療包括評価』

株式会社アズウエル 医業経営研究所 中原 克也

9) 『電子診療録』

株式会社ビー・エム・エルシステム本部 是安 俊之

16:45~17:45

第四部 提供責任

司会：近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 中江 健市  
 藍野病院 中央検査部 武岡 真由美

10) 『説明責任』

デイドベリング株式会社 HCSグループ 松尾 久昭

11) 『わかりやすい報告』

関西医科大学病院 中央検査部 高田 厚照

12) 『健康教室』

阪南中央病院 臨床検査科 喜舎場 智之

\*\*\* 休憩 \*\*\*

18:00~19:00

第五部 特別講演

司会：社団法人 大阪府臨床衛生検査技師会 会長 朝山 均

『法改正の意味と今後の方向』

社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会長 岩田 進

学術部 形態検査部門からのお知らせ

一般検査分野基礎講座





日時①：平成15年6月4日(水) 18:45~20:15  
 内容①：尿試験紙法  
 講師①：(株)バイエルメディカル 学術部 POCグループ 戸田 由希子  
 日時②：平成15年6月18日(水) 18:45~20:15  
 内容②：尿沈渣I「血球・塩類」  
 講師②：ガラシア病院 検査科 堀田 真希  
 会場：クレオ大阪中央セミナーホール  
 〒543-0002 大阪市天王寺区上汐5-6-25  
 地下鉄谷町線「四天王寺前夕陽ヶ丘」駅下車  
 北東へ徒歩3分  
 参加費：会員 500円、非会員 3,000円  
 評価点：C-10点

細胞検査分野

細胞診定期講習会

日時：平成15年6月13日(金) 18:30~20:00  
 場所：大阪府立成人病センター 6F 講堂  
 テーマ：消化器細胞診  
 講師：大阪府立成人病センター細胞診 竹中 明美  
 評価点：C-10点  
 参加費：会員 500円、非会員 3,000円  
 連絡先：大阪府立成人病センター細胞診 芦村 純一  
 TEL：06-6972-1181




**①**

**大臨技ニュースが  
メールでも  
読めます！**

現在、大臨技ホームページでPDF形式により公開されている大臨技ニュースを、テキスト形式でも公開することになり、電子メールによる配信を行うことになりました。電子メールによる配信を希望される方は、

大臨技ホームページ  
\*\*\*\*\*  
<http://www.osaka-amt.or.jp/news/index.html>  
\*\*\*\*\* 

から登録を行って下さい。  
配信は毎月月末の予定となっています。

**Sysmex**

**Accurate Lipid Assay**

UV法での脂質項目測定が可能になりました  
正確性を追求した測定系です

**UV**

TG T-CHO試薬・KL 

TG試薬・KL 

VLDL LDL

LDL-C試薬・KL 

HDL HDL-C試薬・KL 

**脂質キャリブレーター (KL)**  
脂質4項目共通の標準血清です

**シスメックス株式会社**  **INTERMEDIC**  
P.O.S.S.

〒 社 址 神戸市中央区東川崎町1丁目5番1号 〒651-0873 TEL:078(565)0000(代)  
ホームページURL: <http://www.sysmex.co.jp>  
営業所本部 神戸市中央区東川崎町1丁目5番1号 〒651-0873 TEL:078(565)0000(代)  
支 店 仙台・北関東・東京・名古屋・大阪・広島・福岡

管 理 所 札幌・福岡・長野・新潟・千葉・横浜・静岡・金沢・京都  
神戸・岡山・岡山・鹿児島  
システムセンター 神戸  
中央研究所

## Cool Down

## ささやかな勲章

私は労働衛生関係の仕事をしている。特殊健康診断の関係になるのだが、健診出張の時は各事業所へ出向き検尿や計測関係、採血や血算を実施する。血中及び尿中金属などの分析は会社へ持ち帰ってから行なう。分析して結果が出たらパソコンで報告書を作成するのだが、これら全部を技師だけでしているのが結構めまぐるしい。私が入社して初めて取り扱った機器は原子吸光というものだった。原子吸光との再会は学生の頃に1日だけ保健所で水質検査で出会って以来で、当時は自分が将来まさか原子吸光分析をすることに陥る(失礼)とは全く思っていなかった。正直実習はやつつけ仕事の感覚で消化していた(すいません)。入社してまずはいろんな事務関係を覚えつつ、分析はというと血液をひたすら希釈する毎日であった。何年かそんな日々が続いたある日。何気に自分の右手の掌をふと見たら、小指の延長線と生命線とが交差するところあたりに何やらぶっくりしたものができているのに気づいた。押ししたら少し違和感があったので「病院に行ってみようか」とドキドキしていたのだが。そう、最初はわからなかった。どうやら日々エッペンドルフで希釈ばかりしてたので、それによるタコのようなものができてしまったらしいのだ。現在、原子吸光は先輩にボタンタッチしたので私の希釈の日々はなくなったのだが(タコの成長も止まった)、たまに自分の手を見て、こんなになるくらい分析してた頃があったという証拠になるかなと妙な安心感を覚えつつ、今はパソコン入力作業で肩と目を酷使している。(今田晶子)

## 事務局からのお願い

平成15年度会費納入が未納の方は、できる限り早い時期に納入してください。「免許申請中」で技師会入会手続きをされた方は、免許取得後速やかに「免許番号・取得年月日」を大臨技事務所まで連絡してください。

□平成15年度会費	納入金額
①日本臨床衛生検査技師会	10,000円
②大阪府臨床衛生検査技師会	4,700円
③近畿臨床衛生検査技師会	300円
合 計	15,000円

- 郵便振込み口座番号：00950-9-309659
- 加入者名：社団法人 大阪府臨床衛生検査技師会

## 会費領収書について

平成14年度より郵便振込みの際に渡される半券の領収書をもって大臨技会費領収書とさせていただきます。

従前のような手書きの領収書を特に必要とされる方は別途大臨技事務所のほうへご依頼ください。その際は多少日数を要しますので、余裕をもってご連絡のほどお願いします。

- 新入会員の方は、入会金6,500円(日臨技2,000円、大臨技4,500円)が加算されますので、合計21,500円となります。
- なるべく施設毎にまとめてお振込みください。
- 納入の際は必ず施設名と会員番号をご記入ください。
- 会員の「継続」、「入会」、「異動」などの届出は、日臨技ホームページのJAMTIS、または所定用紙の郵送をお願いします。TEL、FAXでの届出はご遠慮ください。なお、JAMTISによる届出方法に関する詳細、所定の郵送用届出用紙の綴じ込みは、会誌「医学検査2003年1月号Vol.52、No.1」に掲載されています。
- 特に住所変更については、必ず届出をしてください。届出をされませんと、宅急便のメールサービスを利用した大臨技からの郵送物は、あて先不明で配達されなくなります。

小型便潜血分析装置  
QUICK RUN

この1台で  
2つの項目が測定できます!

- 便潜血**
  - 小型で操作は簡単
  - 分析結果を数値で出力
  - 分析は金コロイド比色法
  - 試薬はシングルテストタイプ
  - カード方式によるキャリブレーション
- 尿中蛋白質**
  - 分析はビロロロールレッド法
- 採便容器**
  - 表面消毒法に対応したプラスチック製です。
  - 便の性状を問わず採便しやすいのが特徴です。

【販売店名】  
和光純工業株式会社  
和光純工業株式会社  
和光純工業株式会社  
〒113-0023 東京都中央区日本橋4-5-13 電話 03-3270-8134(FAX)03-3270-8135

Wako

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX : 06-6644-1128 E-mail : imai@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付下さい。

7月号の原稿〆切は 6月7日(土)、8月号は 7月7日(月) です。